

1. 共感と思いやりのところで明日の社会づくりをめざす
2. 安心・満足・可能性追求のサービスをめざす

南4病棟

南4病棟では、9月26日に敬老会を実施しました。レクリエーションとして、敬老の日に関するクイズを行い、大変盛り上がりました。患者様も「初めて知ったわぁ!」と色々な問題に真剣に取り組まれながらも楽しんでおられました。会食では、ご高齢の方々に馴染みのある昔懐かしいお菓子と飲み物を提供し、大変喜ばれていました。



病棟で敬老会が行われました

南2病棟

南2病棟では、9月18日に敬老会を実施しました。祝いの年の表彰と双六ゲームを行いました。コマが止まった箇所で色々なクイズを出題し、それに答えながらコマを進めるといった形式で行いました。患者様はチームで協力しながら楽しんでおられました。今回の敬老会では、昔を懐かしむことができ大変盛り上がった会となりました。



「そ〜れ! いい目出ろ!」

南3病棟

南3病棟では、9月10日に敬老会を実施しました。南3病棟で最高年齢(95歳)の方2名を中心にお祝いをした後、敬老の日まつわるクイズをチーム戦方式で行いました。クイズに正解したチームからは大きな歓声が上がると、大変盛り上がりしていました。会食のおしるこも好評で、2杯目を希望される患者様が多くおられました。



「お祝いありがとうございます。」



「クイズむずかしいのぉ〜(汗)」



「正解はどれかいのぉ?」

※「敬老の日」の豆知識

国連の世界保健機関(WHO)の定義では、65歳以上の人のことを高齢者としています。日本の行政制度でも、65歳以上の人のことを高齢者とするのが一般的です。身近な例では、東京都のバスや地下鉄に適用されるシルバーパスは70歳以上、映画のシニア割引が60歳ぐらい、JR各社では50歳ぐらいから各種割引があります。日本でも還暦以降、節目ごとに長寿を祝う風習があります。本来は数え年でお祝いをしますが、現在は満年齢で行う方も多く、誕生日や敬老の日にお祝いをしています。



- 還暦(かんれき)60歳
還暦で生まれた年の干支にかえてくるため、生まれ直すと捉えて祝福する。
- 古希(こき)70歳
- 喜寿(きじゅ)77歳
- 傘寿(さんじゅ)80歳
- 米寿(べいじゅ)88歳
- 卒寿(そつじゅ)90歳
- 白寿(はくじゅ)99歳
- 百寿(ひゃくじゅ)／紀寿(きじゅ)100歳